

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 日 作成  
21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		みどり館維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	後藤博康
	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加			所属課	高齢者支援課	担当者名	野口 政浩
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進			所属班	高齢者保険班	(内線)	2115
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	合志市福祉センターみどり館条例 成果優先度評価結果 11 合志市福祉センターみどり館条例施行規則 コスト削減優先度評価結果 3		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H14 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	・指定管理者に施設管理を委託する。(基本協定及び年度協定の締結) ・事業報告(月次、年度末)を受け、管理状況の確認を行う。 ・12万円を超える補修を行う。(12万円以下の場合は指定管理者が行う)。 ・平成14年4月に市民の保健福祉及び健康の増進並びに教養文化の向上を図るため、みどり館が開館。 ・地方自治法の改正により、平成18年9月から指定管理者に移行した。
【業務の流れ】	・指定管理者募集、募集参加説明会、審査(選定委員会)、候補者決定、指定(議決後)、基本協定締結。 ・各年度協定締結、月次事業報告(管理状況確認業務)、指定管理料支払(四半期毎)、年度末事業報告。 ・補修事業が発生したら指定管理者と費用負担の協議を行い実施(あるいは予算措置後実施)する。
【主な予算費目】	需用費(修繕費・施設修繕費)、委託料
【意見や要望】	指定管理者制度に移行しても、新たな苦情要望等は特にない。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
・指定管理者の更新(10月)方針を非公募として、引き続き合志市社会福祉協議会を指定し、基本協定を締結した。・年度協定の締結、月次事業報告を受け管理状況の確認を行った。・指定管理料を支払った。	・年度協定の締結。・月次及び年度末事業報告を受け管理状況の確認を行う。・指定管理料の支払い。・12万円を超える補修事業が発生したら指定管理者と費用負担の協議を行い実施(あるいは予算措置後実施)する。
④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
→ ア みどり館施設補修箇所数	箇所
→ イ 施設等修理金額	千円
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
・施設(みどり館)	→ ア みどり館利用者の苦情や要望件数
・施設利用者	→ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥ 成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
不都合なく安全に利用してもらう	→ ア 施設維持管理上不具合・トラブル件数
	→ イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	
不具合やトラブルの発生を未然に防ぐことにより、不都合なく安全に利用してもらうことができる。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度実績(決算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	23年度予定	24年度見込
④ 活動指標	ア	箇所	2	2	2	2	2	2	2
	イ	千円	300	300	300	155	300	300	300
⑤ 対象指標	ア	件数	2	0	0	0	0	0	0
	イ								
⑥ 成果指標	ア	件数	1	3	3	2	0	0	0
	イ								
投資入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	19,792	20,461	22,295	21,447	21,700	24,000
	(A) 事業費計	千円	19,792	20,461	22,295	21,447	21,700	24,000	24,000
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	4	4	4
延べ業務時間		時間	31	62	62	409	400	400	400
(B)人件費計		千円	123	248	247	1,628	1,592	1,592	1,592
トータルコスト(A)+(B)		千円	19,915	20,709	22,542	23,075	23,292	25,592	25,592

総トータルコスト	
全体計画	
～ 年度	
(期間限定複数年度のみ記載)	
	0
	0
	0

事務事業名	みどり館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジオネラ菌の発生により温泉(風呂)の利用を中止(5月~3月)し、配管を切替え温泉水の使用を止めた。</li> <li>・指定管理者の更新では、非公募とし、引き続き合志市社会福祉協議会を指定した。</li> <li>・モニタリングに力を入れる。</li> </ul>
---

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							

## (3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

市と指定管理者との関り方について検討。  
指定管理施設を市が利用する時の優先順位の検討。